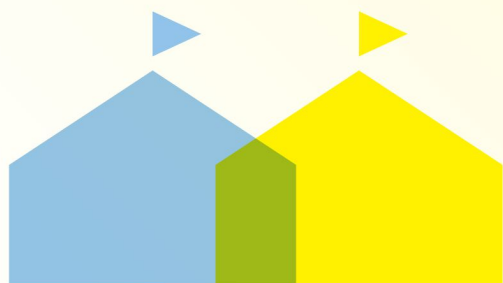


地域と フクシを つなぐ 学校

The school that
connects
the communities
and welfare



開催日

DAY 1

7/27 [sat]

DAY 2

8/4 [sun]

DAY 3

8/31 [sat]

DAY 4

9/29 [sun]

DAY 5

12/14 [sat]

受講料

無料

誰でも参加可能

定員

20名

応募者多数の場合、
選考になる場合がございます。

応募はこちら

7/16(火) 締切



「リンクワーカー」

っ

てなんだろう？

DAY 1 「リンクワーカー」ってなんだろう？ ～「つながり」と「編集」で地域課題の解決や地域の魅力をつくる仕事～

7/27 [sat] 13:00-18:00

場所：草加市役所第2庁舎4階会議室4B

第1回は「リンクワークってなんだ？」をテーマに、さまざまな領域でリンクワークを行っている方々をゲストにお招きして、それぞれの「リンクワーク」を探究する回。イノベーション(共創・コラボ)分野、学問分野(分野間の横断が新しい研究や発見を生むことが多い)、福祉分野、まちづくり分野など、多様な角度からインプットを行うことで、自分の関心分野の「リンクワーク」について深めるとともに、テクニック論ではない「つながりのデザイン」についてのエッセンスを学びます。

聞き手



藤本 遼
株式会社ここにある
代表取締役/場を編む人

講師



おきなまさひと
まちびと会社
visionAreal 共同代表

「好きなことを、好きな場所で、大切な人たちと」の暮らし関わりを選ぶまちの人々を「まちびと」と呼び、広場、コミュニティカフェ、シェアオフィスの運営などを通じて、中核市クラスのコーディネート役として各地に関わる。コロナ禍における集いの場、くろめオンライン公民館の館長でもある。

講師



川邊 祐祐
株式会社ぐるんどびー
看護小規模多機能所所属
理学療法士/町のごきげん役

1997年生まれ。岐阜市出身。怪我をきっかけにスポーツトレーナーを目指し、理学療法士に。病院での経験から「医療」だけでは豊かな暮らしは実現しないことを痛感し、「共に暮らす」在り方を実践する「ぐるんどびー」に入職。要介護5の血縁のないいちゃんとルームシェアをし、お看取りまで経験。医療や介護だけでなく住民活動を通して「地域を一つの大きな家族にする」ことを目指している。

DAY 2 地域とフクシツアー！ ～草加市内にある地域資源とフクシの拠点をめぐってみよう～

8/4 [sun] 13:00-18:30

場所：市内各所

歩いたり、バスで移動したりしながら、草加市内のさまざまな地域資源についてめぐって学んでいく回。障害福祉サービス事業所はもちろん、「福祉」とは一見関わりがなさそうな場所もめぐり、市内での活動イメージをふくらませます。まちあるき後はみんなで集合して、各コースで学んだことの報告会を実施します。

DAY 3 プロジェクト企画会議！ ～事業性や継続性も考えながら活動・取り組みづくりをしよう～

8/31 [sat] 13:00-18:00

場所：草加市役所本庁舎7階会議室7A

リンクワーカー講座は早くも折り返し。活動をしていく上で重要となる事業性や継続性についてのポイントをゲスト講師から学んでいきます。学びを得たあとは、草加市内で実施していきたい活動をみんなで検討してシェア。興味関心のあるメンバーでプロジェクトチームを結成し、後半の活動に繋げていきます。

聞き手



岩淵 鉄平
ハングオーバー株式会社 代表取締役
いいね株式会社 取締役

講師



三田 大介
有限会社モアナ企画 取締役
すみのわ運営事務局
墨田区商業コーディネーター

墨田区生まれ。墨田区に在住活動のクリエイターグループ「すみだクリエイターズクラブ」に所属し、メンバーらと2014年より区内の障がい者福祉事業所の商品開発・販売を支援する墨田区の事業(通称「すみのわ」)にコーディネーターとして参画。「墨田区商業コーディネーター」として地域の個店の課題の解決も支援。福祉～芸術～産業のジャンルを跨ぎ、地域活性化をコーディネートしている。

The school that
connects
the communities
and welfare



DAY 4 中間報告会！～3人のゲスト講師と企画のブラッシュアップ～

9/29 [sun] 13:00-17:00

場所：草加市立中央公民館3階第1講座室

DAY3で立ち上げたプロジェクトチームでどのような活動をしていくのか、今年度の計画を発表。3名のゲスト講師や他参加者からのフィードバックを元に、活動をさらに煮詰めていきましょう。当日はゲスト講師からの活動紹介でインプットする時間。

聞き手



大森 亮平
株式会社ここにある
NPO法人ソーシャルデザインワークス

講師



高橋 清子
社会福祉法人埼玉福祉事業協会
理事長/社会福祉士

日本社会事業大学大学院福祉マネジメント修士。障害者支援施設入職後、現場上りでの理事長就任。障害児者に特化した事業運営による居住の場整備の他、仕事選択肢の拡大と工賃向上を目指す障害者の活躍する場が、地域住民に必要とされるよう尽力。福祉と医療の連携を目的とした診療所を開設した他、特別支援学校評議員や社協理事など、様々な地域活動に従事。

講師



茂呂 史生
株式会社ひいらぎ代表取締役
NPO法人JIA 代表理事

介護を受けられない障害者をなくそうと26歳で起業。福祉事業所を経営しながら、開所希望者へのコンサルティングも行う。「障害があってもなくても当たり前」に夢を持てる街づくりの追求「日本のフクシを世界へ」を合言葉に真のノーマライゼーションを目指す。発達支援力向上委員会の立ち上げやアプリ開発など、地域福祉の品質向上に努めている。

講師



関根 共子
NPO法人believe 副代表
保育士・社会福祉士
臨床発達心理士

就労支援やグループホーム等、地域に開かれた障害福祉事業をめざし、ネットワークや他業種連携を活かして法制度の狭間にある地域課題に取り組む。広い視野での「地域支援」と丁寧に寄り添う「個別支援」を両輪に、埼玉県内の巡回指導や講師活動等にも携わる。モットーは「小さなことに大きな愛を」。日々のささやかなことを大切にしたいと願っている。

DAY 5 最終発表会！ ～これまでの活動を振り返って今後のアクションを考えよう～

誰でも
参加OK！

12/14 [sat] 13:00-17:00

場所：草加市立高砂コミュニティセンター集会室

今年度の学びや取り組みをアウトプットする最終プレゼン！各プロジェクトチームの取り組み内容や活動を通して得た気づき、さらには今後の展望などを発表します。最終報告会は誰でも参加可能なオープンな場。参加者として見に来てくれた方が、ともに活動していく仲間になるなんてことも？

講師

未定
お楽しみに！

聞き手



大森 亮平
株式会社ここにある
NPO法人ソーシャルデザインワークス

地域とフクシをつなぐ実践者とともに学び、まちを知り、そして活動・実践していく5日間。地域のヒト・バシヨ・コトと関わりながら、新しい「草加市」に出会いましょう！

地域と フクシを つなぐ学校？



情報は「ふくフク研究所」の
Instagram と Facebook で
ご確認ください

Instagram



Facebook



「ふくらむ」
フクシ
研究所
って？

ふくらむフクシ研究所（ふくフク研）は、トークイベントや勉強会、ワークショップや地域での実験をしながら、「福」祉の世界に新しい価値を「膨」らませ、また「含」ませていくための研究・活動を行っています。

そのためには、一方的な関わりではなく、対話的な関係性づくりをする必要があります。

支援される側と支援する側、障がいのある人と障がいのない人、福祉サービスと日常生活という境界をにじませながら、多様な暮らし手が「ともに生きる」を実践していければと考えています。

「地域とフクシをつなぐ学校」とは、地域の課題解決などを目的として、ヒトとヒト、ヒトと地域活動といった社会資源を結び合わせていく

「リンクワーカー」と呼ばれる人材を育てる講座。

各回のゲスト講師から

「リンクワーカー」的なスキルや

あり方について学ぶインプットの時間はもちろん、

プロジェクトチームを立ち上げ、

行動や経験をもとに気づきを得ていく

アウトプットも実施します。

「学び」と「実践」を両輪として、

ともに楽しく草加の地域とフクシを

つないでいきましょう！

お申し込み先 7/16(火) 締切

専用フォーム（下記 QR コード）より各項目に回答し応募ください。

<https://forms.gle/uKDUP3GpDMd737A18>



お問い合わせ

TEL：048-922-1436 FAX：048-922-1153

（草加市 障がい福祉課 障がい福祉係 岡田・牛窪）

Email：info@coconiaru-inc.com

（株式会社ここにある 大森・藤本）

情報保障について

特別な配慮が必要な場合は申し込み時にご相談ください。

主催：草加市

企画運営：株式会社ここにある・ハングオーバー株式会社

※本企画はみんなで創る「だれもが幸せな」あしたの暮らしと福祉のカタチを目指す「福祉プラスのまちづくり」事業の一環で行われています。

※この事業は、埼玉県ふるさと創造資金の補助を受けています。